

平成23年度、最初のレターをお届けします♪仕事の合間にちょっと読んでいただければ幸いです。今回は竹田市のまちづくりについて紹介します。

1. まちづくり事例紹介

竹田地区

竹田地区は、街なみ環境整備事業にて、平成11年から、歴史的町並みの整備に着手し、その後、まちづくり交付金を利用して、平成18年度～平成22年度の5ヶ年では、整備を行ってきました。さらに、平成23年度からは、引き続き、社会資本整備総合交付金を活用して、まちづくりを継続・発展させていきます。

大正公園の園路整備や文化会館周辺の広場や遊歩道整備、街なみに合った道路の美装化と歴史的建造物や古くから残る民家や商店の修景整備、水路整備等の市街地全体を一つのパッケージとして計画的にハード整備を進めています。

また、そのパッケージの中身をより魅力的に発信していくためにソフト事業としても、まち交の提案事業を活用して、「まちづくり仕掛け人事業として、「食育ツーリズム雇用創出大作戦」をタイトルに掲げ、特産品の開発による食育ツーリズムの展開、それに携わる人材育成や雇用促進事業に取り組んでいます。

平成23年度からは、戸次本町、豆田、隈、山際周辺、四日市、森、杵築、陽谷城といった、県内各市町各地区と連携した、広域連携型まちづくりに取り組んでいきます。



▲竹田市街地



▲殿町周辺での大名行列



▲荻のトマトチャップ等



▲竹田かぼす



▲竹田田楽と火鉢



▲十六羅漢周辺での竹楽



▲竹田名物「頭料理」



▲荒城の月等の和菓子

竹田には、美味しい食べ物を含め、多くの魅力があります。

皆さんはこのうちいくつを知っていますか??

【竹田市のこれからの主なイベント紹介】

①第11回たけた竹灯籠 竹楽 (ちくらく)

日時 : 平成22年11月19日(金)～21日(日) 16:30～21:00

場所 : 竹田市城下町一円

内容 : 2万本の竹灯籠が城下町一円を照らす幻想的な秋の風物詩です。紅葉と竹あかりに彩られた美しい街並みが、訪れた人々を幽玄の世界へ誘います。

問い合わせ : 竹田市観光観光協会竹田支部
Tel 0974-63-2638

②囀鳴フォーラムin竹田

日時 : 平成22年10月23日(土) 12:45～17:00

場所 : 竹田市文化会館大ホール(入場無料・事前予約不要)

内容 : ふるさとの先人を通して、まちづくり・人づくり・心育てを実現していくことを目的としたフォーラムです。

記念講演 「廣瀬武夫が語りかけるもの」(童門冬二氏・作家)

リレー講演 (川村秀氏・日露文化センター)(藤本隆広・俳優)他

市町村長サミット「ふるさとの先人を活かす」

問い合わせ : 竹田市役所 企画情報課文化・地域振興室
Tel 0974-63-4801

2. 景観・まちづくりコンダクター育成講座

県内の景観・まちづくり活動の核となる人材育成・啓発を目的に、「おおいとらしい景観・まちづくりとは何か?」を大きな共通テーマとして、平成21年度から通年で講座を開催しています。(昨年度は8回開催。)今回は第10回講座についてご紹介します。

内閣官房のまちづくり伝道師等の様々な形にてまちづくりに携わり、また地元である香川県の丸亀町商店街の再生の中心として活躍されている、古川康造氏を講師に迎え「向こう100年を見据えて～高松丸亀商店街に学ぶ～」と題して講座を開催します。日時は、平成22年10月28日(木)午後2時00分～午後5時まで 場所は、大分市のコンパルホール 3階多目的ホールです。

参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。皆さんの参加をおまちしています。



▲H21年度の講座～まち歩き等の様子

(まちづくりキーワード①:コンパクトシティ)

- × 市町村の中心市街地1箇所へ都市機能を集約させて、郊外から中心部へ人・モノの流れを集めること。
 - ある一定範囲ごとにまとまりをつくり、そのまとまりに居住、商業、業務、文化等の諸機能を集積させ、それらまとまりごとが一定水準の生活やサービスを確保し、まとまり同士を公共交通機関等で機能的につなぐこと。
- コンパクトシティは、一極集中と考えがちですが、一極集中型以外にも多極分散型もあり、必ずしも1つにまとめる趣旨のものではありません。

<まち班より>

まちづくり関連のご質問やご相談がありましたら、まち班までお気軽にご連絡ください。また、まち班のHPでも、まちづくり情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

↓まち班のHPへアクセス↓

大分県 まちづくり推進班

検索